

にほんかいえんがんとほくじゅうしゃどうゆぎさかた
日本海沿岸東北自動車道(遊佐～象潟)の計画検討(概要)

(参考)国道7号の状況写真です



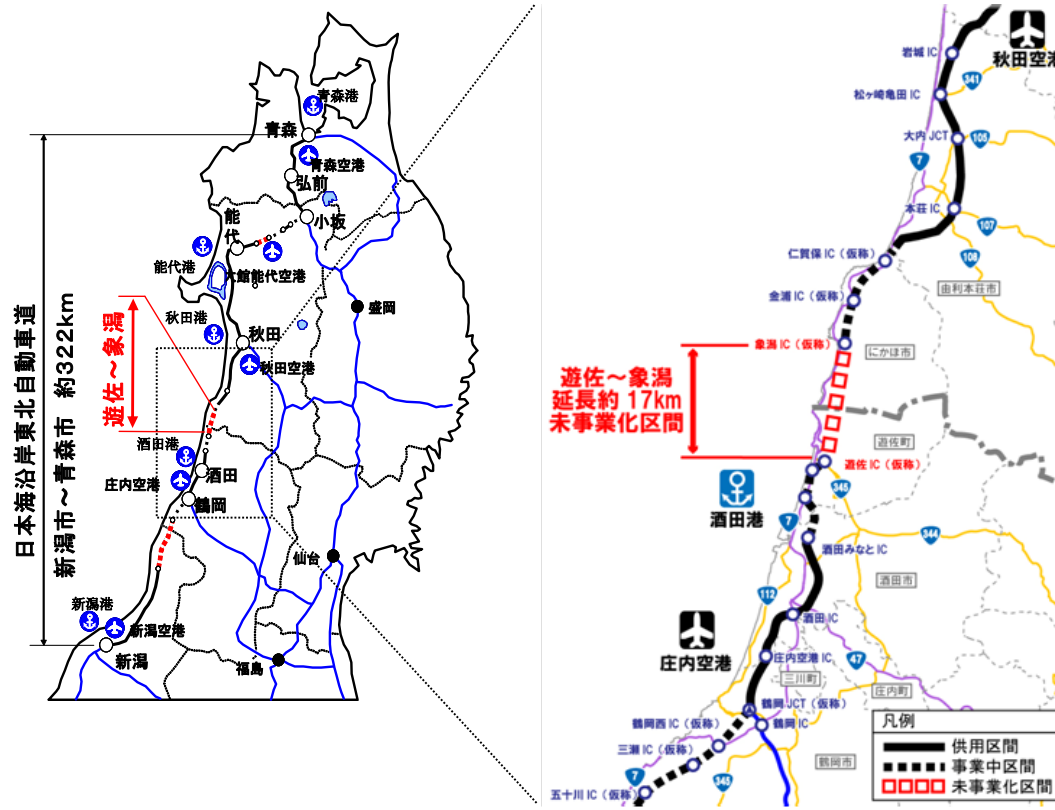
<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 事業中路線 ● 冬期旅行速度低下区間(速度差20km/h以上) ▲ 急カーブ箇所(R<150m) ◆ 急勾配箇所(4%以上) 	<p>山形県側津波予想浸水域</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 想定地震(M7.7) ● 参考地震(M8.5) <p>出典)日本海東縁部の地震評価(H15.11 山形県)</p>	<p>秋田県側津波予想浸水域</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 津波予想浸水域 ● 津波避難対象区域 <p>出典)にかほ市津波避難地図(H20)</p>
--	---	--



【問い合わせ先】

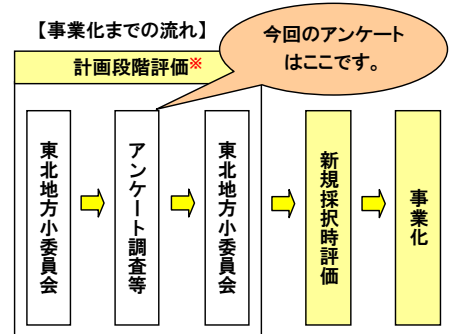
国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所 調査第二課
 <TEL> 018-864-2289 (直通) 担当
 酒田河川国道事務所 調査第二課
 <TEL> 0234-27-3494 (直通) 担当

にほんかいえんがんとほくじゅうしゃどうゆぎさかた
日本海沿岸東北自動車道(遊佐～象潟)の計画検討に関するアンケート



日本海沿岸東北自動車道は、新潟県新潟市を起点として村上市、山形県鶴岡市、酒田市、秋田県秋田市、能代市、大館市を經由して青森県青森市に至る延長約322kmの高規格道路です。
 今般、未事業化区間である遊佐～象潟間の計画検討にあたり、みなさまのご意見をお聞きたく、アンケートにご協力をお願いします。

当該区間の高規格道路整備にあたって、私たちは、**全線新設案(新しい高速道路をつくる案)**と、**現道活用案(現在の道路の一部を活用して高速道路を造る案)**の2案を検討しています。
 ※みなさまからのご意見は計画段階評価(※)での地域からの意見として「社会資本整備審議会 道路分科会東北地方小委員会」に報告いたします。



※計画段階評価とは、公共事業の実施過程の透明性を一層向上させる観点から、代替案の比較評価を行う計画段階において事業評価を行う新しい取り組みです。

東北地方小委員会の資料等は国土交通省東北地方整備局ホームページでご覧いただけます。
 URL <http://www.thr.mlit.go.jp/road/ir/shouinikai/index.html>

国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所 酒田河川国道事務所
 秋田県、山形県、にかほ市、遊佐町

【案①】全線新設案(新しい高速道路を造る案)、【案②】現道活用案(現在の道路の一部を活用して高速道路を造る案)

遊佐～象潟 延長約17km

【案① 全線新設案】 事業費 約500億円程度 サービス速度80km/h

【案② 現道活用案】 事業費 約450億円程度 サービス速度80km/h

酒田みなと～遊佐
事業中

象潟仁賀保道路
事業中



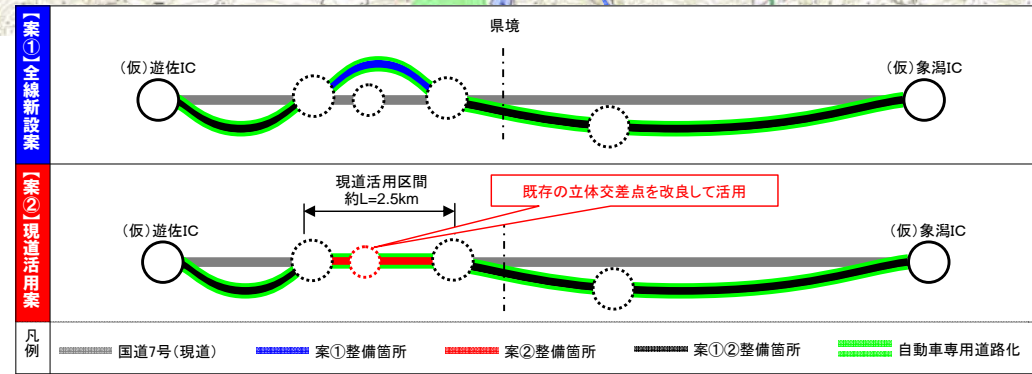
(小砂川バイパスを現道活用できない理由)
 ●急カーブがあるなど、高速道路としてのサービス速度(80km/h)を確保できる構造でない。
 ●自動車専用道路化した際に、小砂川バイパスに直接取り付いている道路から歩行者や軽車両が侵入不可となるため、側道整備が必要となり、コスト高となる。

2つの案の特徴

	【案①】全線新設案	【案②】現道活用案	
概要	全線新しい高速道路でつなぐ案	吹浦バイパスの一部を高速道路に改良し、他の区間は新しい高速道路でつなぐ案	
防災面	機能	高台に位置し、津波からの避難場所として機能。また、救援・救助活動の主軸として機能	
	人の避難について	避難階段※等の施設の設置を検討可能	
	車の避難について	避難車両が集中しても、本線の通行には支障なし(避難車両は吹浦バイパスで待機)	避難車両が集中すれば、本線が渋滞し、緊急車両等の通行に支障が出るおそれあり
	代替性について	国道7号と日浴道のダブルネットワークとなり、1本の路線が通行止めになっても、もう1本が通行可能	現道活用区間は日浴道のみとなり、代替路線がない(国道345号が並行しているが、津波浸水区域を通過しているため、津波被災時は利用できない。)
特徴	走行性・安全性	どちらも走行性・安全性に優れる(サービス速度80km/hを想定)	
	利便性	・アクセス箇所は5箇所 ・歩行者及び軽車両は従来どおり現道を利用可能	・アクセス箇所6箇所(うち1箇所は既存の立体交差点を改良して活用) ・歩行者及び軽車両は現道活用区間は進入不可(国道345号を迂回)
	早期効果発現	・段階的に供用が可能である。	・段階的に供用が可能である。 ・現道を活用する分、案①に比べて早く供用できる。
	周辺環境への影響	重要な動植物等は回避	
	工事の際の影響	現道の利用に規制なし	現道を自動車専用道路化する工事が発生するため、その間、現道利用には規制が伴う
事業費	約500億円程度	約450億円程度	

※避難階段等の防災施設については、今後地域と調整しながら設置箇所を検討

整備イメージ



日本海沿岸東北自動車道（遊佐～象潟）の 計画検討に関するアンケート

意見募集のチラシをご覧ください、皆様のご意見をお聞かせください

アンケートの記入方法

● 回答は添付の返信用ハガキにご記入ください。

また、インターネットによる回答も可能となっておりますので、下記アドレスからアクセス願います。

秋田河川国道事務所 アンケートページ

URL:

(東北地方整備局、秋田県、山形県、由利本荘市、にかほ市、酒田市、遊佐町の各市町村ホームページのバナーも御利用いただけます。)

質問①

あなた自身についてお聞きします。国道7号の山形秋田県境部の利用頻度についてあてはまる番号を**1つ選び**、回答欄の□にチェックをお願いします。

1	毎日	4	ほとんど利用しない
2	週に数回程度	5	利用したことがない
3	月に数回程度		

質問②

国道7号の山形秋田県境部の主な利用目的についてあてはまる番号を**全て選び**、回答欄の□にチェックをお願いします。(複数回答可)

1	通勤・通学	4	業務(営業・運送等)
2	通院	5	観光・レジャー
3	家事・買物	6	その他

質問③

国道7号の山形秋田県境部には、どのような交通問題があると思いますか？あてはまる番号を**全て選び**、回答欄の□にチェックをお願いします。**わかる範囲で場所もお答えください**。なお、「5. その他」を選んだ方は「その他」の欄に問題と思われることをご記入ください。

1	交通混雑の発生	4	冬期の走行性
2	交通事故の発生	5	その他
3	通行止め時の迂回路が無い		

返信用ハガキの記入例

質問	記入例を参考に記入してください				
①	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5
②	<input type="checkbox"/> 1	<input checked="" type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input checked="" type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5
	<input type="checkbox"/> 6	その他 ()			
③	<input type="checkbox"/> 1	場所 ()		<input type="checkbox"/> 2	場所 ()
	<input type="checkbox"/> 3	場所 ()		<input checked="" type="checkbox"/> 4	場所 (小砂川地区)
	<input type="checkbox"/> 5	その他 ()			
④	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3		
⑤	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input checked="" type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5
	<input type="checkbox"/> 6	<input type="checkbox"/> 7			
	<input type="checkbox"/> 8	その他 ()			
⑥	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input checked="" type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5
	<input type="checkbox"/> 6				
	<input type="checkbox"/> 7	その他 ()			
⑦	集落を分断しないでほしい				
⑧					
⑨	道路の幅が広い、安全な道路を作ってほしい				

ご協力ありがとうございました。

■あなたご自身についてご記入ください。

年齢: _____ 歳
 性別: 男 女
 職業: 会社員 公務員 自営業 学生 主婦
 無職 その他()
 住所: _____ 県 _____ 市・町・村
 普通免許: あり なし

※裏面に続きます

※こちらは裏面（表面からの続き）です。

■ 質問④

国道7号の山形秋田県境部に、道路の整備（改善）は必要だと思いますか？あてはまる番号を**1つ選び**、回答欄の口にチェックをお願いします。

1	必要だと思う	質問⑤へ ↓（下）
2	必要だと思わない	質問⑧へ ↘（右下）
3	どちらともいえない	質問⑨へ ↘（右下）

■ 質問⑤ 質問④で「1」を選んだ方にお聞きます

必要と考える道路はどのような役割を持つ道路ですか？あてはまる番号を**全て選び**、回答欄の口にチェックをお願いします。なお、「8. その他」を選んだ方は、「その他」の欄に担ってほしい役割をご記入ください。（複数回答可）

1	早く走行できる道路	5	農作物、水産物等の輸送を支える道路
2	交通事故が少ない道路	6	観光地や空港をつなぐ道路
3	災害に強い道路	7	企業間をつなぐ道路（製造業など）
4	救急病院に早く行ける道路	8	その他

質問⑥へ ↗

■ 質問⑥

今回、道路整備の二つの案を検討していますが、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視すべき項目はどれだと思いますか？あてはまる番号を**全て選び**、回答欄の口にチェックをお願いします。なお、「7. その他」を選んだ方は「その他」の欄に取り入れるべき項目をご記入ください。（該当するもの3つまで）

1	災害による防災機能が高い	5	少しでも早く開通し、利用できる
2	通行止めになりにくい（代替路線がある）	6	工事期間中、国道7号の工事規制が少ない
3	アクセス可能な箇所（IC）が多い	7	事業費が少ない
4	歩行者などが国道7号を従来どおり利用可能である	8	その他（ ）

■ 質問⑦

今後、具体的なルート検討にあたって配慮すべき事項があればお聞かせ下さい。

■ 質問⑧ 質問④で「2」を選んだ方にお聞きます

必要だと思わない理由についてお聞かせ下さい。

■ 質問⑨

その他ご意見がありましたらお聞かせ下さい。

※アンケートハガキは、郵便ポストもしくは下記に設置してある回収BOXへ、平成23年〇〇月〇〇日までに投函をお願いします、

【回収BOX設置箇所】

秋田県由利地域振興局、山形県庄内総合支庁
由利本荘市、にかほ市、酒田市、遊佐町の役場や支所
道の駅 にしめ、象潟、鳥海

ご協力ありがとうございました。